

昨年11月より新しく議員に就任した皆さまに、  
会社の強みとすること、札幌経済の振興に向けた意気込みなどをインタビューします。



株式会社北星コーポレーション  
代表取締役 楠本 淳二 氏

### 自然と人情を大切に 自然と調和した街づくりを

弊社は飲食店ビルのテナント賃貸を主軸にオフィスビル賃貸、マンション、中古戸建物件の賃貸・仲介などの不動産業を行っております。昭和27年に北海道相互銀行（札幌銀行の前身）の関連不動産会社として発足し、平成20年に札幌銀行は北洋銀行と合併しましたが、札幌銀行と歩みを共にして現在の北星コーポレーションに至っています。

不動産は景況や社会情勢により環境が変動する業界ですが、近年は、ご高齢世帯からの住宅売却数がじわじわと増えてきています。物件の売買は非常に手間がかかりますし、説明も複雑になっています。私共は、元銀行員で社員を構成している強みを生かし、お客さま一人ひとりとじっくり向き合い、丁寧な説明とご納得いくご契約を心掛けています。この経営姿勢の甲斐もあって、安心・信頼され、長年住み慣れた大切な物件を任せていただいていると感じています。

北海道は、自然と調和した経済が成り立っています。関東・関西から見ると、商売気が薄いと言われることもありますが、それが「我が北海道」であり、良いところでもあります。商工会議所の活動では、自然と人情を大切に  
する経営者を応援し、もっと多くの方に都心に来てもらうための活性化策を提案していきたいと考えております。

#### 株式会社北星コーポレーション

札幌市中央区南4条西3丁目9番地  
TEL 011-232-5501  
URL <http://www.hokusei-c.co.jp>



加森観光株式会社  
代表取締役社長 加森 公人 氏

### 商工会議所活動を通じて、多くの方の力を 結集した地域振興を実現していきたい

弊社は、リゾートホテルやレジャー施設、ゴルフ場など道内を中心に国内外で34の観光関連施設を運営しております。最近では、大きなマーケットであるイスラム圏からのインバウンドが好調で、弊社では、道内でもいち早くハラルの対応に取り組み、ルスツリゾートやアートホテルズ札幌などの宿泊施設で全国初のローカルハラル認証を受けるなど、サービス拡充に努めています。

企業経営において最も重視し、創業以来守り続けていることは「手形を発行しない商売」、いわゆる現金商売です。危機管理を徹底し、「絶対にやってはいけないこと」を決め、M&Aを引き受けるか決断する際も、その項目に照らし合わせて選択してきました。例えば、小口現金を基本収入とした商売であるか、富裕者層だけを対象にした事業ではないか、事業継続の望みが薄い時には撤退可能か、などです。

商工会議所では、観光委員長に就任いたしました。道内観光が活気づくために必要である丘珠空港ジェット化の問題など、多くの方の力を結束しなければいけないことがたくさんあります。商工会議所で皆さまの力を借りて、それらの課題に取り組んでいきたいと思っています。

#### 加森観光株式会社

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 加森ビル3  
TEL 011-222-3088  
URL <http://www.kamori.co.jp/>